立教大学ジェンダーフォーラム主催第72回ジェンダーセッション

「著者と語り合う!『文科省/高校「妊活」教材の嘘』を読む」

日 時: 11月13日(火) 18:30~20:30

講師: 西山千恵子氏(青山学院大学・慶應義塾大学ほか非常勤講師)、

柘植あづみ氏 (明治学院大学社会学部教授)

会 場: 立教大学池袋キャンパス 11 号館 2 階 A203 教室

『文科省/高校「妊活」教材の嘘』(論創社、2017年)の編著者である西山千恵子氏と 柘植あづみ氏をお招きし、「著者と語り合う!『文科省/高校「妊活」教材の嘘』を読 む」と題してご講演いただきました。

講師のお二人から、文部科学省が改訂した高校保健体育の副教材『健康な生活を送るために』にみられるデータ改ざん等の様々な問題点について、寸劇を交えながらわかりやすく提示されました。教材で用いられたデータの原点に直接あたり、綿密な検証を行った結果、教材が少子化への危惧から女性たちに「結婚、妊娠・出産」を奨励する意図のもとで作成されたことが明らかとなりました。フロアーからは教材が作成された政治的意図、女性の多様な生き方の尊重などについて議論がなされました。アンケートのうち約40%が10-20代の参加者によるものだったことから、若者たちの今とこれからの生き方に直結する意義あるセッションでした。

最後の質疑応答ではフロアーから多くの質問が寄せられ、活発な議論がなされました。 また学生、教員、議員など多様な年齢層・職業の参加者の間でネットワークが形成され、 有意義なセッションとなりました。素晴らしいご報告をしてくださった西山先生・柘植先 生に、心より御礼申し上げます。

(立教大学ジェンダーフォーラム事務局・土野瑞穂)





セッションの様子